



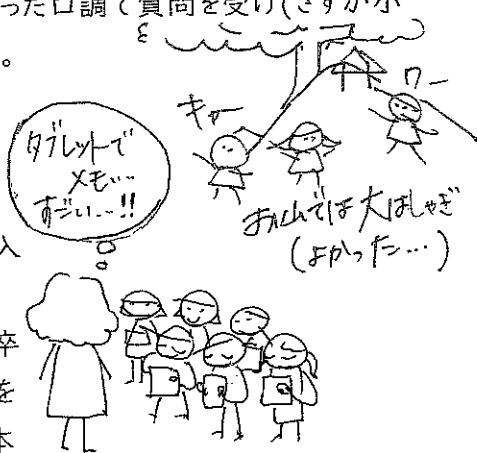
【小学生が「町探検」の授業で来ました！】

6月4日に大森小学校の2年生が「町探検」の授業で園に来てくれました。3名が卒園生で大きく成長した姿を見せてくれましたよ。照れくさそうに「よろしくお願いします」とご挨拶した後は事前に考えてきた質問を順番に発表。緊張気味に「園児は何人ですか？」「なぜ幼稚園の先生になろうと思ったのですか？」と改まった口調で質問を受け(さすが小学生)と胸が一杯になりながらこちらも真剣に答えました。驚いたのはタブレットを使いながらメモをしていたこと。少し前まではバイダーに資料を挟み書いていましたが時代はどんどん変わるのですね！

しかし、そうやって緊張していたのもつかの間、園庭に入ると卒園生3名を中心に「うわああ」と大喜び！

お山に登ったりトンネルをのぞいたり…嬉しかったのは卒園生たちが他の同級生に園庭のおもしろさや遊び方等を次々と「熱く語って」いたこと。「語れる」のは、園生活が本

当に子ども達自身のものだという実感があったからだと思います。主体的な生活をおくっていたからこそ自分事として「ここではこういうルールがあってね」とか「自分で好きな事、決めるんだよ」と誇らしげに他者に説明できるのでしょう。「遊んで帰りたい」という子ども達に学校の先生も「本当だね、先生も遊びたい」と共感してくださっていました。感謝です。そうして学校に戻った子ども達、後日おうちの方から『すごく楽しかった！』と家に帰ってきました。」と嬉しい報告をいただきました。いつでも遊びに帰っておいでね！そして振り返りの「報告書」を楽しみにしています。



【内科検診・歯科検診がありました！】

6月2日に内科検診、12日には歯科検診がありました。白衣のお医者さんは「絶対いや!」「怖い!」というお友達もありますが、内科の川瀬先生、歯科の柴田先生、どちらの先生も実は卒園生の保護者で園の事をよく知っていてくださるので、子ども達への声掛けも優しく、気持ちにも寄り添ってくださりスムーズに実施することが出来ました。

「3歳児検診では大泣きでした」「市の検診で大騒ぎだったので心配です」という事前情報(笑)をいただいていた子ども達もいましたが、園での検診はクラスのお友達と一緒に受けます。お兄さんやお姉さんが「お願いします」「ありがとうございました」とあいさつして受診している姿を見ると、(カッコいいな)(大丈夫そう)と気持ちも変わるのか、まねっこして挨拶している年少さんもありましたよ。

また昨年度、「やだー」と泣いていたのに今年はしっかりと「お願いします」という姿を見せてくれた子ども達もたくさんいました。その姿を「大きくなったねー」と園医の先生方と喜びあえた事も、この園ならではの事と感じました。検診結果は後日にお伝えします。必要な場合はかかりつけ医への受診や治療等よろしく願いいたします。

【家族の日】

園では毎年6月に「家族の日」を設けています。これは園のスクールモットー「愛され、育ちあう」を基に「私達を愛し育ててくださる神様がとお与えくださった家族の愛と支えの中で過ごせることの幸いを感じる。その中で大人もこどもも共に育ちあう恵みをいただいていることへの感謝と喜びを表す日」とすることが願いです。

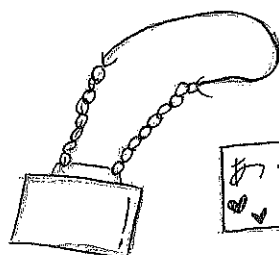
プレゼントに限らず「もらう」事の多い子ども達ですが、いつも見守ってくれる家族に想いを寄せ「贈る喜び」も知ってほしいと願い、各学年ごとにプレゼント作りに取り組みました。それぞれの年齢ごとに大切にしているねらいや子ども達に経験してほしい事を組み入れながら製作しました。

今回のこどもニュースはそのねらいや製作する過程での子ども達の様子などを中心にお伝えします。

そして幼稚園全体も神様の家族であることを忘れないでいたいと思います。私達は神様によって奇跡の様に会わせていただいた、かけがえのない一人ひとりです。そのことに感謝し、こども達を通し、広がる関係を大事に、育ちあう家族として支えあっていきたいと思えます。

見玉芽 

年長さんからのプレゼントは…



みつあみケース&カード です♡

☆家族の日って何の日？

「家族の日ってどんな日だろう？」と、あつまりで話をしました。「家族全員をお祝いする日」「大人の日」「家族にプレゼントをする日」「お父さんお母さんの日」など、イメージは様々。でも、自分で考え、みんなの前で言葉にして意見を伝えることができる子どもたちって素敵です。

大好きな家族については、「自転車に乗れない時、教えてくれて嬉しい」「ママが洗い物をしてくれて嬉しい」「ゲームで遊んでくれる」「料理を作ってくれてありがとう」「重い荷物を持てるお父さんがかっこいい」など、心温まるエピソードがいっぱい♡「ユーチューバーのお母さんは、すごい!!」と話してくれた子もいて、保育者も思わずびっくり♪実際は、ユーチューバーとは少し異なるお仕事でしたが、子どもたちはおうちの方の姿をよく見ているんだなあ～と感心しました。プレゼントのカードには、絵や文字でおうちの人への感謝の気持ちを込めました。

☆簡単に編めるかな…あれれ、思っていたよりも難しい

プレゼントは日常で使えるものを家族に贈りたいという想いから、毎年好評のストラップ付のカードケースを作ることに。プレゼント作りで三つ編に取り組むことで、その経験が縄跳び作りにつながってほしいという保育者の願いも込めています。初めて編む子も多く、まずは子どもたちに三つ編みの仕組みを伝えました。「やったことある～!」と自信満々の子もいれば、「できないかも…」と不安げな表情をしている子も。実際に作り始めると、細かく上手に編める子もいましたが、未経験の子どもたちは一筋縄ではいかず、悪戦苦闘…。手元で3本持つこともままならず、保育者とはほぼマンツーマンで作った子もいました。しかし、諦めずに挑戦する姿は、さすが年長さん。出来なかったことが出来るようになる喜びを感じている姿がとっても素敵でした♪

♪プレゼントの名前は多数決で♪

「プレゼントの名前をみんなで決めよう!」と話し合い。最初は「名前を付けるってどういうこと???」と、初めての経験に戸惑う子も多くいましたが、理解し始めると素敵なネーミングが。「きんじょうようちえんカード」「みんなのケース」「だいすきケース」「そだててくれてありがとうケース」「きもちいっぱいケース」「かぞくケース」などなど。みんなで投票し、『みつあみケース』に決定!!大好きなおうちの人を思いながら自分でリボンの色を選び、心を込めて作りました。是非保護者証入れとしてお使いください。卒園した後も、小学校などで使って頂けたら嬉しいです♡

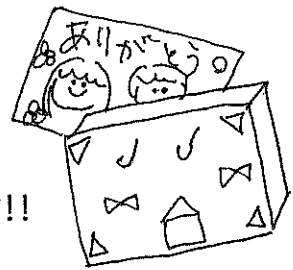


年中あつまり

年中さんからのプレゼントは…



にじいろ かぎかけです!!



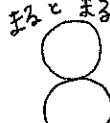
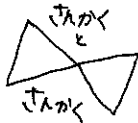
めざせ! やすりがけマスター!!

年中さんになり、新しい事をやってみよう! ということで、今回は【やすりがけ】に挑戦しました。かぎかけ土台になる1枚の木をじっくりと丁寧にやすりがけをしました。「角や側面を触って怪我をしないように、ツルツルになるまでやすりをしようね〜」と伝え、一角一角集中しながらやすりがけをしていました。時々「あぁ〜疲れた〜」と少し休憩をしながらも、ツルツルになるまで頑張りました! できあがった子ども達の木を触ってびっくり! とってもツルツル!! でした。あつまりの時間だけでは終わらないのでは…と思っていたのですが、ほとんどの子ども達が時間内に終わり、子ども達のやすりがけに取り組む姿に成長を感じました♪

○△□を使って飾りをつくろう♪

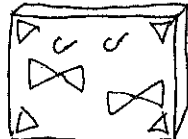
今回飾り付けは、○△□の形のフェルトを使って構成画に挑戦しました。作り始める前に「○△□を使ってできる形ってなにがあるかな?」と聞くと…

さんかく
と
しかく



様々なアイデアが出ました!

そして、みんなからのアイデアを参考にしながら、自分がイメージした形にはどのフェルトが必要か、考えながら選んでいきました。形や色、大きさの違うたくさんのフェルトの中から選ぶため「どうしようかなあ…」と迷っている子もいれば、「これとこれとこれがあればできる!」とすぐに選んでいく子、一度木にフェルトを置いてみてから、また必要な分取りに行く子など、様々な姿がありました。



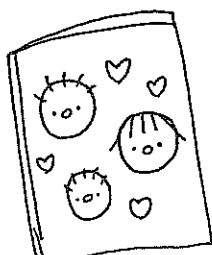
構成画のあとは、フェルトをボンドで接着!! 小さいフェルトやたくさんのフェルトを使っていた子ども達はかなり苦戦していましたが、諦めることなく時間いっぱい使って仕上げました。「やるぞ!」と決めたことに向かって、一生懸命取り組める年中さん、素敵です!! カラフルな飾り付けになりました♪

おうちのかたへの思いをこめて…♡

大好きなおうちの方へのお手紙を描き、作ったかぎかけと一緒に袋に入れてラッピングするところまで、子ども達が自分の手で行いました。おうちのかたへの《ありがとう》と《だいすき》がつまってるプレゼント。是非たくさん使ってもらえると嬉しいです♪

(あゆみ)

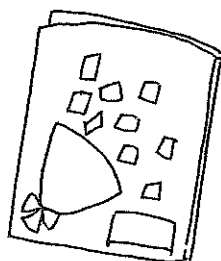




年少さんからのプレゼントは…

いっしょにあそぼう!ファイル

～わたしたち幼稚園でこんな遊びしてるよ♪～

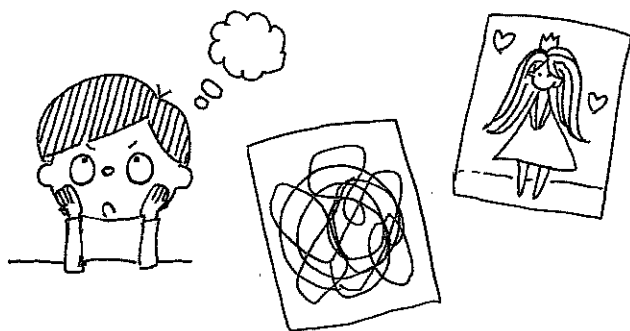


遊びの時間やクラスの時間を通して少しずつ経験している年少さん。年少のあつまりでは「家族の日」のプレゼントづくりを通して、はさみやのりの使い方を丁寧に確認し、経験を積み重ねていきたいと思っています。

おうちの人にありがどうの気持ちを込めてプレゼントを作ろうと楽しんでた年少さん♪
そんな年少さんの様子をお伝えします☆

〈クレパスでお絵かき♪〉

おうちの人のことを思いながら顔を描いたり、自分の好きなものを力いっぱい描いたり、一人ひとり個性あふれる素敵な絵ができました!



〈はさみを使って一回切り!!〉

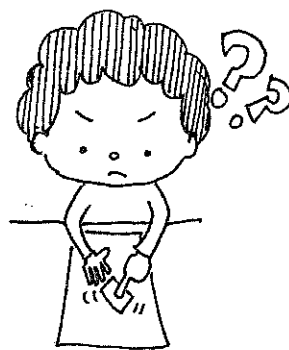
はさみの使い方を今一度確認して一回切りに挑戦しました!慎重に切っている子や、はさみを持つのに苦戦して、腕がグネグネしてる子、切ることが楽しくて何枚も切る子も♪



切った紙の
大きさにも
個性が

〈のり付けにも挑戦〉

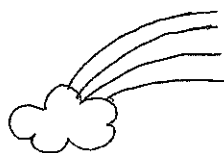
手にべたべたするのり独特の感触を嫌がる子が今年はいないのには驚き。のりの量を丁寧に確認しながら糊付けする子や、のりを塗っていない面をくっつけようと頑張る子など、初めてののりを使った活動を楽しんでいました。



大好きなおうちの人を思って頑張って作っていました。

ファイルの中には、園で遊んでいる「ふれあい遊び」を紹介する紙が入っています。どれも簡単に楽しめるものなので、ぜひご家庭で遊んでいただけたらと思います♪

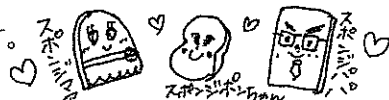
今回の活動から全員で集まったり、2つのグループに分かれてあつまりを行いました!
いろんな友だちや先生と出会い・関わるきっかけになればいいなと思っています☆



にじぐみ



にじぐみさんの先日の礼拝では、日々の暮らしを安心して過ごせていることに神さまに感謝を捧げました。スポンジのポンちゃんを使って、ポンちゃんが神さまと同じように、お父さんやお母さんに愛され守られていることもお話ししました。お父さんやお母さんのお話をすると、にじぐみの皆も思わず自分のお父さんやお母さんのことを思い出して、「〇〇くんのパパお仕事してくれる!」「〇〇ちゃんのママはご飯作ってくれる!」また、おじいさま、おばあさま、お兄さんが遊んでくれる!などなどご家族の自慢大会のようになりました。讃美歌「はじめておいのり」でも♪うちのとうさんかあさんもおまもりください、アーメン♪と歌ってお祈りしています。きっと神さまもそんな可愛いらしいお祈りを優しくきいてくださっていることと思います。

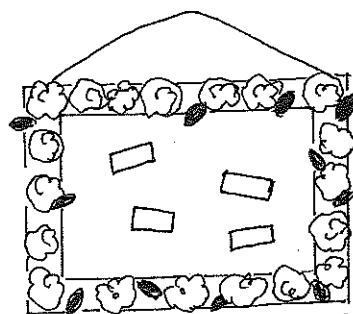
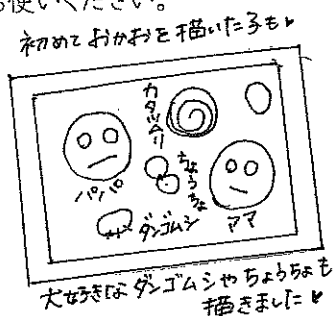


さて、そんなににじぐみさんにおうちの人にいつもありがとうの気持ちを込めてプレゼントを作ろうとお話すると、みんな「うん!」「わかった!」との二つ返事でやる気満々!「家族の日に渡すまで内緒にできるかな?」と聞くと、それも「うん!ないしょね!」と約束してくれました。「きっと、おうちの方がびっくりするよ～」と話す「そうだね!」とニッコリ家族の日が楽しみになりました。

初めはカードづくりから取り組みました。普段はグルグルと力強い殴り描きをしている子も、おうちのかたを思い浮かべてお顔を描いていました。また、幼稚園で見つけたダンゴムシやテントウムシを描いて、園生活を楽しく過ごしていることが伝わる絵もありました。どの子もおうちの方を思う気持ちがいっぱいです。

そしてメインのプレゼントはお花のフレームです。備え付けたマスキングテープを使って、写真を飾ったり、メモを貼ってお使いください。フレームの周りのお花は花紙をクシャツと丁寧に丸めてお花に見立てました。6月の初めに作ったアジサイの経験が生きています。

みんなとても楽しそうに好きな色を選んで、「これはパパのおはなー」「これはおにいちゃんのおはな♡」「ママのおはなはピンクにするー」とおしゃべりしながら、きれいな色のお花いっぱいフレームを縁取ることができました。子どもたちが心を込めて作ったプレゼント、どうぞ大切に飾ってお使いください。



お花のフレーム
カード
間にはお花も貼って
アセントに

色とりどりのお花がすてき